



hida

広 報

ひだ

町 木



第58号

肥 田 町

まちおこし推進協議会

H23.4.1発行

自治会長就任にあたって

自治会長 福 原 快 隆

三寒四温、日ごとに春が近づいてい
る今日この頃です。皆様にはご健勝の
こととお慶び申し上げます。

さて、4月からの一年間、自治会長
として微力ながら肥田町のために努
力したいと思っております。しかし、
現実には毎日勤務する中でのこととな
り、役員の皆様だけでなく、町民の皆
様にもご迷惑をおかけすることも出
てくるかと存じますが、何卒ご了承頂
きご協力賜りますよう、よろしく御
願い申し上げます。

私は、肥田法光寺に生まれ、子ども
の頃からやんちゃばかりで、皆様にご
迷惑ばかりかけて、肥田町の皆様(特
に今は亡きおじいちゃん、おばあちゃ
んたち)にお育ていただきましたこと
を思い出しております。

子どもの頃を思い出しますと、やん
ちゃ坊主で、地域の皆さんからいつも
怒られることばかりしていました。今
の崇徳寺駐車場(肥田公民館のあった
場所)に、竹藪がありました。その竹藪
に生えていた「筍(タケノコ)」を1本
残らず鎌で刈り取り、荒縄で10本ずつ
くくり、駅前の「八百利」店に何人かで
持って行ったことがあります。当
然、すぐに悪いことをしていることは
見つかりました。その夜、崇徳寺の「お
よねばあさん」に怒られました。土間
で土下座をして厳しく叱られ、父母と
ともに謝りに行ったことを覚えてい
ます。ほかに、やんちゃは続き、登町

の大久さんの前栽や石垣の上を走り
回り、枝を折ったり、植木の上に乗っ
たりとあばれまわっていました。大久
さんのおばあさん「おとよさん」に「お
寺のぼんぼんが悪いことばっかりし
ているのや、ご縁さんに言うぞ」とお
こられました。

こんな悪さを続けていたため、家で
もひどく怒られ、境内の松の木に一晚
くくられ、そのまま朝まで寝たことが
何度かありました。

肥田に生まれ、こんなやんちゃな少
年時代を過ごし、肥田の皆様にお育て
いただいたことに対して、十分なお返
しができるとは思っておりません。

昨年度も自治会役員の皆様が「住み
よい肥田町」を目指し、一人一人が責
任を全うされた姿には頭が下がる思
いを何度もさせていただきました。

また、永年にわたる圃場整備への取
り組み、ホタルの復活を始め堤防の草
刈り作業などの環境保全、また肥田町
民の誇りである肥田城址、山王社の整
備までしていただいている方々に敬
意を表します。加えて、肥田の圃場す
べてを引き受け日々忙しい中で力を
合わせて守っていただいている方々
にも本当に感謝申し上げます。

平成23年度、新しい役員体制のも
と、町民皆さんのご協力を得て、自治
会の運営に努力させていただきます
と思っておりますので、どうぞよろし
くお願い申し上げます。



平成 23 年

成人になって



伊関 寛英さん

父…伊関健司さん

肥田町の皆さん、今日は。
私は今年で二十歳になりました。
この二十年間を一つの区切り
として新たな意気込みで生きてい
こうと思います。

さて、私は、今は大学の部活に
所属しております。活動の中心は
山登りです。山の魅力は、緊張感
と包容力だと感じます。三千メー
トルの高感度で、危険箇所を進む
ときの緊張感と広大な自然の中に
自分が溶け込むような包容力は実
体験でしか味わえないといつも思
います。皆さん
も是非、山登り
をしてみ下さ
い。



鵜野 大輔さん

お父さん 鵜野 隆清さん

大きくなったらサッカー選手になり
たいです。
好きなことは「ひもごま」をまわし
たりして遊ぶことが大好きです。



森野 天音さん

お父さん 森野 洋介さん

大きくなったら、「ケーキ屋」さんに
なりたいです。
大好きなことは、こま、縄跳び、かるた、
けんだま、そり遊び、プリキュア。



岩尾 響さん

お父さん 岩尾孝さん

私は大きくなったらサッカー選手に
なりたいです。
好きなことは「こままわし」です。



藤野 雅弘さん

お父さん 藤野 喜昌さん

私は大きくなったらおもしろい(お医者さん)になりたい。
大好きなことは「なわとび」です。



伊関 仙さん

お父さん 伊関 正人さん

大きくなったら私の夢は、サッカー選手
になりたいです。がんばって練習します。
大好きなことは、おともだちとサッカー
で遊ぶのが好きです。

平成 23 年度

入学
おめでとう



ピカピカの
一年生

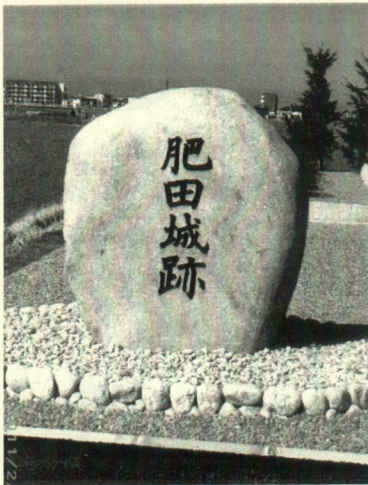
「大好きなもの、
好きなこと」

「大きくなったら
私の夢は」

肥田城跡公園 みんなで肥田の歴史をしっかりと伝えて行こう

肥田城跡石碑 肥田城の概要について

肥田城は鎌倉時代以来、宇曾川中流付近で勢力を張っていた在地豪族高野瀬氏の居城でありました。肥田城の本格的な築城が始まったのは、室町時代戦国期（1500年頃）近江守護六角氏の要請で観音寺城の出城として築されました。



城の中心は、ここ小字山王の東の小字上新田、下新田の約4haでありました。この城を取り巻いて丹波屋敷、民部屋敷、勘解由屋敷など武家屋敷があり、今も小字名で残っています。江戸時代のはじめ慶安三年（1650年）に彦根藩によって城郭は取り壊されて水田として開墾されました。

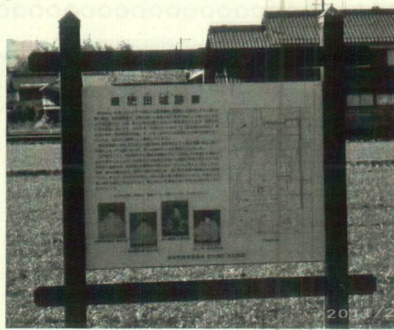
集落は、城を中心に、北に宇曾川があり、西南に小字登町、東南に西町、東町、それぞれの町の中央には幅6～7mの広い直線道路が走り、いずれの出入口も2.7mと狭く、町屋の外側には1,000mの土塁と堀が巡らされた城下町が形成されていました。

永禄二年（1559年）城主高野瀬秀隆の時代には、六角氏（南軍）と湖北の浅井氏（北軍）との覇権争いがあり、高野瀬氏は浅井氏に与したため、六角氏の命令で現在の聖泉大学北から野良田にかけて堤が築かれ、水攻めに遭いましたが、折からの大雨で堤が決壊し失敗に終わっています。翌年には南北両軍が激突する野良田表の合戦があったことも広く知られているところです。高野瀬氏滅亡の後、信長、秀吉の家来、蜂屋頼隆、長谷川秀一が肥田城の城主になっています。

平成18年から平成20年にわたり行われた埋蔵文化財発掘調査において、小字山王、月山を始め丹波屋敷、藤蔵屋敷、民部屋敷から室町後期の住居跡、家具、生活用具、仏像、仏具などが出土し、城館の一部が形成されていたことが改めて証明されました。

「肥田城跡」 解説板

解説板は彦根市教育委員会文化財部文化財課が製作され肥田町に贈られました。並べて設置致しました。肥田城跡の説明と肥田城主であった高野瀬隆重、高野瀬秀隆、蜂谷頼隆、長谷川秀一像及び城跡周辺地図も掲示してあります。ご覧下さい。



山王祠 山王祠説明板

山王とは、日吉山王を指し、伝教大師が中国天台山で修行を重ね比叡山に天台宗の延暦寺を建立し開宗されると、比叡山の地主神を天台宗の御法神として、天台山の神である「山王元弼真君」に倣い「日吉山王」と称された。山王総本宮は、天下泰平と五穀豊穰とを祈る社であり、平安京の鬼門を守護していたことから戦国時代に築かれた城に山王をお祀りして国の安泰を祈願していました。

肥田城にも守護神として山王祠が祀られていました。1879年5月に山王の土中から古銭（宋銭、明銭）と木簡の入った古壺が発見されました。古銭の一部が崇徳寺の歴史資料館に展示されています。また古壺は愛知郡肥田村山王出土として、東京国立博物館に保管されていることが判明しました。



このたびは、肥田城のシンボルである山王祠の改修につきましても町民皆様から多大のご寄進、ご支援を頂き改めて厚く御礼申し上げます。これからも肥田城跡公園のご利用方よろしくをお願いします。

地元 聖泉大学女子ホッケー部 今年こそ全国制覇へ

応援しています



平成22年度は、西日本ホッケー決勝トーナメントでは4位、秋季予選リーグでは、同志社、関学、関大、大阪体育大を破り第1位、全国大会では、強豪東海大を7-0で破るも制覇ならず、今年に賭ける。健闘を祈る。

NEWS

社会に求められるひとになろう。

平成23年4月

看護学部開設決定！